



TITLE:

文系レポート<オンラインレポート 執筆講座 (文系レポート)>

AUTHOR(S):

泉, 向日葵

CITATION:

泉, 向日葵. 文系レポート<オンラインレポート執筆講座 (文系レポート)>. 2020: 1-23

ISSUE DATE:

2020-07-13

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/254148>

RIGHT:

この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 改変禁止 4.0 国際 (CC BY-NC-ND 4.0) ライセンスの下に提供されています。
<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/>

オンライン レポート執筆講座 7月13日 文系レポート

京都大学附属図書館 学習サポートデスク
アジア・アフリカ地域研究研究科
泉 向日葵

アウトライン

1. はじめに
2. レポートの基本
3. レポートの構成
4. レポートの作成
5. おわりに

はじめに

自己紹介

大学院
アジア・アフリカ地域研究研究科
東南アジア地域研究専攻
修士課程3年生

研究 タイ政治



レポートの基本

大学からのレポート

小
中
高

作文

レポート

論文

大
学

作文（感想文）とレポートの違い

作文（感想文）

- 個人的な体験談
- 個人的体験に基づく主張

レポート

- 問いに対する答え
- 普遍的事実に基づく主張

レポートと論文の違い

レポート

- 問いに対する答え
- 普遍的事実に基づく主張



自身による調査・研究と
それに基づく主張

レポートの構成

構成

序論

- 論文の目的、意義、範囲、調査・研究の方法、題名（タイトル）に示された「問い」

本論

- 調査・研究のプロセスとその結果、「問い」に対する「答え」を導き出すために行った検討・吟味の結果や解決策

結論

- 本論で検証・吟味したことをふまえ、序論で提起した問題への解答

例「集団的自衛権に関わる憲法改正」

序論

- はじめに

本論

- 集団的自衛権に関する憲法改正の意図
- 集団的自衛権に関する憲法改正の問題点
- 今後の日本の判断

結論

- おわりに

例 序論

序論

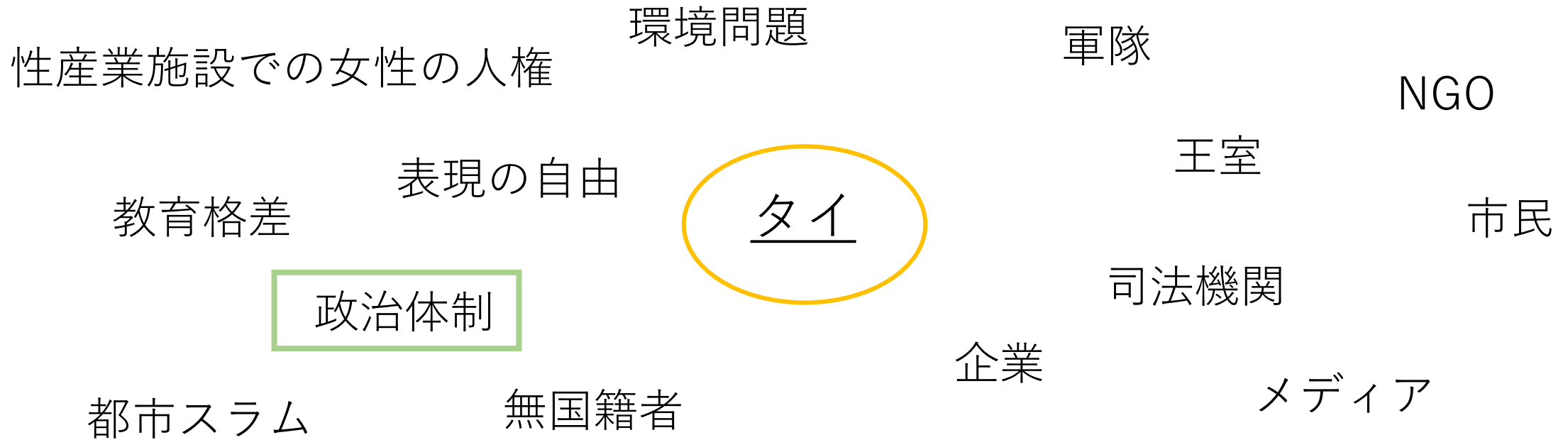
- 「問い」：集団的自衛権に対応する新憲法の問題点は何か
- 背景：自民党が2012年4月に日本国憲法改正草案を決定、そこには集団的自衛権の行使を認めない憲法9条の内容の削除や変更が記されている
- 目的・意義：今後日本政府がなすべき行動を判断できる

レポートの作成

プロセス



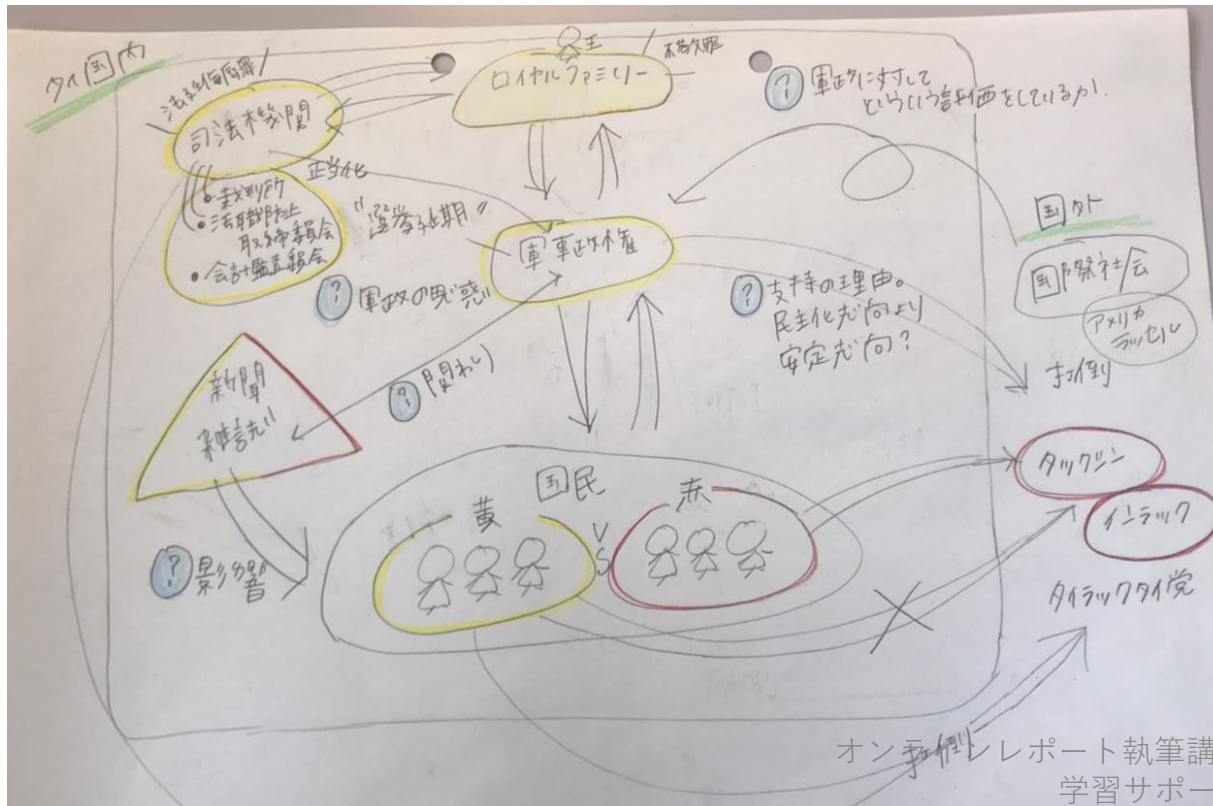
テーマを定める



〈特に問題だと思ったこと〉 オンラインレポート執筆講座：京都大学附属図書館 学習サポートデスク 〈着目できそうなアクター〉

テーマを定める

・タイの政治体制の整理



王室の権限が強い

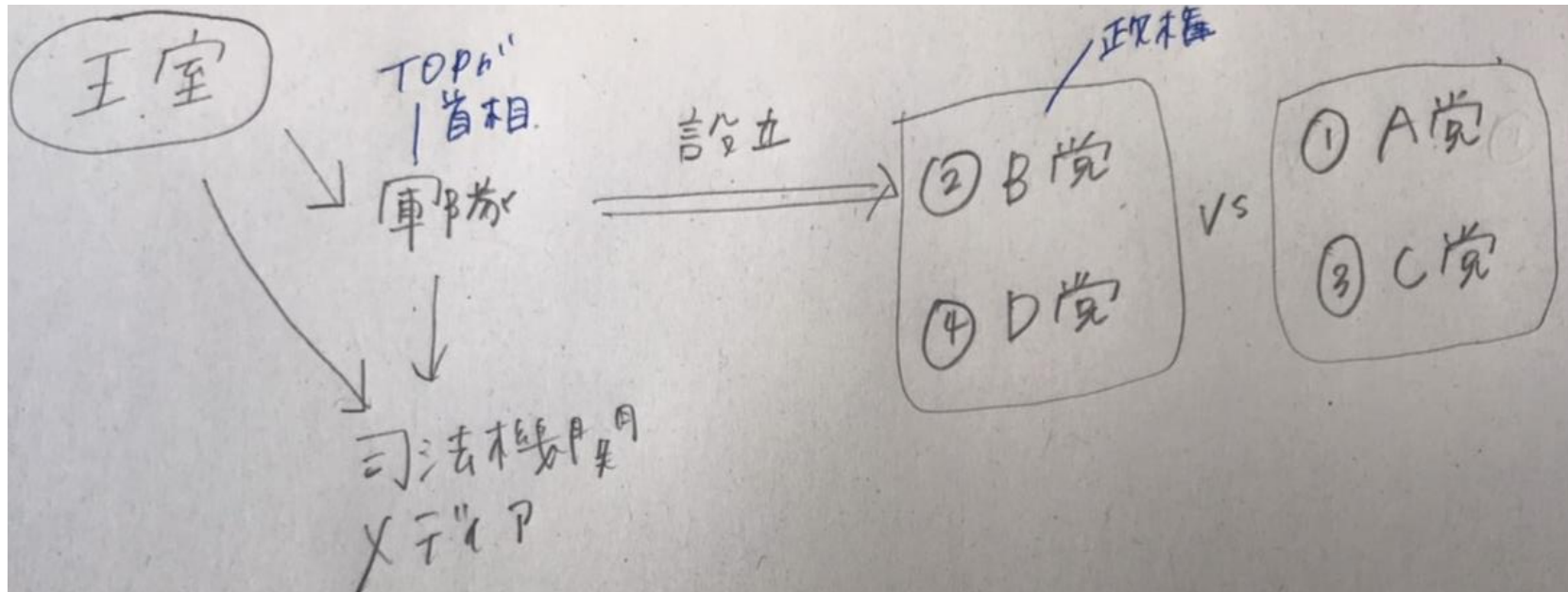
王室と軍隊は絆が強い

対立の構図は2極

現在の政治のトップであり、王室とも関わりの深い軍事政権に着目したい！

問いを見つける

・ 2019年選挙の整理



なぜ第一党が政権を握らないの？

首相も、軍隊のトップなのはなぜ？

選挙の結果が政治体制に反映されないのは非民主的な体制では？

選挙の意味は？

問い：2019年選挙の結果は今後のタイの民主化に貢献するか？

情報を集める

①オンライン レポート執筆講座「文献収集」

7/14 (火) 13:30-、15:00-

7/15 (水) 16:30-、18:15-

7/16 (木) 16:30-、18:15-



②オンライン学習相談

平日 13:00-19:00 ※要予約

京都大学附属図書館HP上から申込



オンラインレポート執筆講座：京都大学附属図書館
学習サポートデスク

組み立てる

フォーマット例：

1. _____が問題になっている。
(論点を提示し、その問題の背景を説明する)
2. _____である。
(根拠に基づき、見解・観点を述べる)
3. 一方、_____という意見もあるが、_____である。
(示した意見・見解とは異なるものを根拠に基づき批判する)
4. _____と主張する。
(結論として、見解・観点を明確に主張する)

執筆する

書
く
前
に

- ・ 仮の題名とアウトラインの作成
- ・ 「まる写し」、「引き写し」、「コピペ」といったルール違反を確認
- ・ 書式と提出期限の確認 字数の制限、フォントやサイズ、締め切り日時（17時か24時か）

修正する

①誤字脱字や文章

- ・ 漢字、一文の長さ、主語述語、使い方の統一

②論理

- ・ 題名と内容、問いと答えの合致
- ・ 主張の根拠、関係のない内容

③参考文献

- ・ 記載の漏れ、参考文献・資料の数や量、質（資料の信頼性、参考文献の水準）

おわりに

困ったことがあったら、 学習サポートデスクのオンライン相談！

相談時間：

平日13:00-19:00（1回30分程度）

対象：

京都大学に所属する学生の方

申込：

希望日の前日(平日)17:00までに
お申込みください。日時を確定後、
メールでご連絡します。

申込フォーム：

<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/form/1385901>



サポートデスク スタッフ一覧(2020年度前期)

		月	火	水	木	金
13:00 ↓ 16:00	自己紹介 キーワード 所属	政治学 地域研究 選挙研究 タイ語	教育社会学 文化研究 東アジア 中国語 韓国語	計算機科学 自然言語処理 数値計算 LaTeX	契約理論 ゲーム理論 LaTeX 韓国語	タンパク質 計算科学 分子力学 韓国語
		アジア・アフリカ 地域研究研究科 博士1年	教育学研究科 博士2年 留学生	情報学研究科 博士2年	経済学研究科 博士3年	医学研究科 人間健康科学 専攻 修士1年
16:00 ↓ 19:00	自己紹介 キーワード 所属	文化統合 中国の少数 民族政策 中国語	文化人類学 地域研究 (北東アジア) 親族研究	生物学 生態学 生活史進化	宗教哲学 近現代哲学	地域研究 東南アジア インドネシア語
		教育学研究科 修士2年 留学生	人間・環境学 研究科 博士1年 学振特別研究員	理学研究科 修士1年	文学研究科 修士2年	アジア・アフリカ 地域研究研究科 博士1年